



戻ってきた声援を パワーに!

闘え!
大商大

DAISHODAI SPORTS 大商スポーツ

硬式野球部

春季リーグ戦中盤に勝ち点を落とすという悔しい経験をした大商大。追う立場となつたが焦りはなく、「力を出し切れば勝てる」と信じていた。そして、つかみに二三日で挽回の力。県の力。県の力。県の力。

を見せ、熱い声援も後押しなつて、聖地・神宮で準々決勝を迎えるも、富士大に完敗。ベスト8で神宮を去った。秋、再び聖地で大商大魂を燃やし、悲願の日本一へ輝け。

第29号
1面 硬式野球部
2面 日本拳法部
ウエイトリフティング
空手道部
他部
3面 準硬式野球部
ボウリング部
ソフトテニス部
卓球部
他部
4面 バクシング部
バレー・ボール部

3季連続優勝

	6/5 ドーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
1 回戦	大商大	0	0	0	0	5	0	3			8	11	0
	星槎道都大	1	0	0	0	0	0	0			1	1	0
2 回戦	6/7 ドーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
	花園大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4	2
	大商大	1	0	0	0	1	2	1	2	×	7	10	1
準々決勝	6/8 神宮	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
	大商大	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	7	2
	星大	0	2	1	0	1	0	0	2	×	7	0	1

だが、その直後の
6回表、2死満塁の
チャンスで回ってき
たのが薮井。1ボ
ル1ストライクか
内角直球をたたくと
打球は三塁手のグー
ブを弹く内野安打と
なり、勝ち越し点を
奪った。その後も追
加点を挙げて試合を

經營
2 ·
立伊丹

經營
2 ·
立伊丹

コールド勝ち

の試合でも実力十分にアピールし、渡部と上田は、侍ジャパン大学日本代表選出された。

切ってバットを振っていく積極性が結につながった。負てしまっている時もチームの流れをえられる一打を打たい」と次戦に思をはせた。

本一というものが最も目標。そのためには負けないチームにすること、「一戦一戦大事にしていた」という。勝つべくして勝った試合であった。

日本が三者凡退の間に、
え、7回コールドで2回戦へ駒を
めた。

打線の勢いは止まず、7回裏に1点。8回裏には渡部の快な2ラン本塁打さらに2点を追加し、7-1で準々決勝を決めた。この日も4打数

月盤から雷二元の
ペースで進み、2回
裏に3失点。相手打
線を封じようと継投
を試みる大商大だつ
たが、3番手に志願
して登板したエース
の上田が3回と5回
にソロ本塁打を浴び

優位に進め、大商は5-1で勝利。季リーグ戦9勝2で勝ち点4とし、季連続24回目の優を手にした。

大春敗3勝公
選手を打ち崩して、この回一挙5点を挙げた。
7回表に河西威（商3・鳥取城北）
2ラン本塁打など
8-1とし、そのう

板となつた。高の
投に打線も応え、
回裏に1点を先手で
その後も追加点を
重ね、6回裏まで
4-0とリードして
7回表に1失点し

好 1 制。 昨年同大会の1回戦 タイブレークの末に 辛勝した富士大学だ。 試合開始と同時に明 治神宮野球場の照明 が点灯し、時折小雨 にも見舞われた。

第72回全日本大学野球選手権大会

「関西六大学野球春季リーグ戦」	
優勝	(3季連続24回目(旧リーグを含む))(9勝2敗)
最優秀選手賞	松田 直生(公共3・大商大)
最優秀防御率賞	上田 大河(公共4・大商大)
担当記者クラブ賞	上田 大河(公共4・大商大)
ベストナイン(投手)	上田 大河(公共4・大商大)

ベストナイン(一塁手)	河西 威飛(商3・鳥取城北)
ベストナイン(外野手)	福島 大輝(公社3・倉敷商業)
「第72回全日本大学野球選手権大会」	
ベスト8	
「第32回大学野球関西オールスター5リーグ対抗戦」	

「第50回四大学野球関西オールスター」リーグ戦	準優勝	関西六大学野球連盟選抜チーム
「第44回米大学野球選手権大会」		
優勝	日本	
侍ジャパン大学代表選手	上田 大河(公共4・大商大)	
侍ジャパン大学代表選手	渡部 聖弥(商3・広陵)	

大会の1回戦 レークの末に 始と同時に明
回戦と2回戦 た富士大学だ。 野球場の照明
大らしい隙の し、時折小雨 舞われた。
様ベスト8に から富士大の で進み、2回 失点。相手打
失点。相手打 じようと継投
る大商大だつ 3番手に志願
本塁打を浴び 板したエース
が3回と5回 8回表に福島
のピッチャー 公共3・倉敷
又打でようや 本塁打を返したが、
くを返したが、 に守備の乱れ
で試合終了。 2点を失い、
で試合終了。 レーができた。

4月に開設した「フィジカル・コンディショニング・サポートルーム」(以下PCS)。ここでは学生の相談を受け、その学生にあつたトレーニング内容を提案してくれる。また、クラブのスケジュールに合わせて年単位のトレーニング指導も受けることができる。

PCSでは、全身持久力、筋肉量、体脂肪率といった身体状態の測定、体力測定、スイングスピードや走る速さなどの測定が可能。これまで感覚で把握してきた自分の成長を記録で残し、数字にする形で残し、数字にする形

Physical Conditioning Support room



久保山先生への
インタビューは
こちらから↓

文/石田優音
(経営2・向陽台)

ことでの自分の欠点を
発見し、トレーニング
内容を見直す。学
生一人一人の測定記
録を管理して、競技
パフォーマンスの向
上につなげていくの
ができます。

第62回関西学生ボウリング春季リーグ戦
兼第59回西日本ボウリング選手権大会予選
4月23日~6月25日 HOSボウリングスペースhit他



「第62回関西学生ボウリング春季リーグ戦
兼第59回西日本ボウリング選手権大会予選
男子部 8位(0勝30敗)

「第59回西日本ボウリング選手権大会」
男子2人チーム戦
34位 全日本学生連合Eチーム 松盛 翔(経営2・松山商業)他
56位 全日本学生連合Fチーム 渡邊 一汎(公共1・豊川)他
男子4人チーム戦
23位 全日本学生連合Cチーム 松盛 翔(経営2・松山商業)・
渡邊 一汎(公共1・豊川)他

（商2・吹田）

（経営2・向陽台）

よう！

（豊川）

